

杉戸町スポーツ協会

創立**50**周年記念誌
[第40号 スポ協だより]

50th
Anniversary



昭和49年10月～令和6年10月
(1974) (2024)

杉戸町スポーツ協会



このたび、杉戸町スポーツ協会が発足して50周年を迎え、ここに記念誌を発行できますことは、誠に喜びにたえないものであり、これもひとえに役員の方々をはじめ、会員各位のたゆまぬご努力とご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

当協会は昭和49年（1974年）、町内体育スポーツを健全に普及発展させ、健康増進を図ることを目的として、6団体574人で発足しました。一時は会員数も4,000人を超え、町の人口の約1割が所属していることとなり、杉戸町のスポーツ事業の推進母体として、半世紀以上にわたり、充実・発展を遂げてまいりました。

この50年間、多くの選手や指導者、関係者の皆さまの努力と情熱により、国内外の大会で活躍する選手が生まれ、また、町内スポーツイベントの開催、そして学校や地域コミュニティとの連携によるスポーツ普及活動など、多岐にわたる活動を展開してまいりました。これらの活動は、地域の絆を深め、健康で活力ある社会の実現に寄与してきたものと確信しております。

社会情勢は変動を続け、「昭和」「平成」「令和」と時代の変遷とともに、スポーツの形態や社会のニーズも多様化してきているとともに、夏は全国各地で猛暑・酷暑により日中気温が40℃を超える危険な暑さを記録しており、スポーツ活動の在り方を見直す動きもあるほか、ICT技術の進展によりeスポーツ（エレクトロニック・スポーツ…電子機器を用いて行う競技）が注目を浴び始めています。

この大きな変革期を迎えた「令和」の時代であっても、人々の心身の健康への探求は変わりません。そして、当協会の基本理念も、「誰もが気軽にスポーツを楽しめる環境をつくること」、そして「次世代を担う青少年の健全な育成に寄与すること」から変わりません。

これからも多様なスポーツ事業や障がい者スポーツの推進など、誰もが参加しやすい環境づくりに努めて、スポーツを通じて人々の心と体の健康を促進し、地域社会の発展に努めてまいります。

今後におきましても、町及び教育委員会をはじめ、町民の皆さま、指導者・関係者の皆さまのより一層のご支援ご協力をお願い申し上げまして、あいさつとさせていただきます。

祝 辞

杉戸町教育委員会教育長 伊藤 美由紀



杉戸町スポーツ協会が50周年を迎えること、そして、ここに記念誌を発刊されますこと、心よりお慶び申し上げます。

また、地域のスポーツ振興とスポーツ教育の発展に多大なるご支援ご尽力いただいておりますこと、この場をお借りして、心より御礼申し上げます。

スポーツの普及促進、町民の健康増進や地域の絆を深めることを目的とした活動が50年前に始まり、時代とともに変化しながらも、スポーツを愛し、支え合う精神は変わらず、今日まで多くの方々のご尽力により、杉戸町のスポーツ文化が着実に発展してまいりました。

近年は、感染症の蔓延による日常生活等における活動自粛が約5年にもわたって続き、新しい生活様式が国民の生活に浸透しました。それにより、屋外での活動が激減し、また、人と人との直接的な対面での接触も減少しました。

あわせて、各スポーツ大会などは中止を余儀なくされ、多くの皆様がスポーツを楽しむ機会を失い、身体を動かす機会の減少により、体力の低下や健康維持の難しさなど、多くの課題が生じております。

このほか、異常気象によるゲリラ豪雨、また、猛烈な高気温による屋外での活動禁止やデジタル化の進展が拍車をかける形となり、スポーツ活動への興味が薄れてきており、これは子どもたちの発育や健全な成長にも深刻な影響を与えております。

そのため、我々はスポーツを通じて、未来を担う子どもたちの健やかな発育をサポートすることが重要であり、新たな方法を模索し続けることが必要でございます。

これからも皆様とともに、スポーツを通じて、子どもたちの健やかな成長、地域の皆様の健康増進、交流の促進に努めてまいりたいと考えておりますので、引き続き、お力添えの程、よろしくお願い申し上げます。甚だ簡単ではございますが、私からのお祝いの言葉とさせていただきます。

杉戸町スポーツ協会の皆様、50周年、おめでとうございます。

活動団体紹介

剣道連盟

会 長 川崎 淳志



に伴い、私たちの活動環境も大きく変化してまいりました。今後も、これまで培ってきた知見とネットワークを活かし、次の50年に向け、剣道を通じて「生涯スポーツ社会の実現」と次世代を担う子どもたちの「こころとからだの健全育成」に取り組んでまいります。

最後になりますが、これまで杉戸町剣道連盟を支えてくださったすべての皆様に、改めて深く感謝申し上げますとともに、今後とも変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げ、発足50周年のご挨拶とさせていただきます。

サッカー協会

会 長 白石 毅



ります。また、毎年行われるスポーツ大会（体協祭）社会人サッカー大会では、参加チームは少なくなりましたが、深輪グラウンドで9月のまだ夏の暑い中、選手はゴールを目指して楽しいサッカーをしています。

私どもサッカー協会は、1987年11月に創立し、教育委員会やスポーツ協会のご指導とご支援のもと、本年度で38年目を迎えることができました。これからも、白石毅サッカー協会会長のもと全員が楽しいサッカーを目指し、末永くサッカーを愛する活動をしていきたいと思います。

結びに、杉戸町スポーツ協会の今後の益々の発展と各位のご活躍をご祈念申し上げます。

スキー連盟

会 長 野口 浩之



この度、杉戸町スポーツ協会が記念すべき創立50周年を迎えられましたこと、スキー連盟一同、心よりお慶び申し上げます。

さて、杉戸町スキー連盟は、設立以来雪があまり降らない地域におけるスノースポーツの普及に向け、各種スキーツアーやジュニアスキー教室の開催、指導者の育成など、多岐にわたる活動を展開してまいりました。昭和から平成に抱えてのスキープームの追い風もあり、連盟の活動は飛躍的に拡大し、多くのスキーマー・スノーボーダーが育ち、地域スポーツの発展に貢献できたものと考えております。

しかし、スポーツを取り巻く環境は常に変化し続けています。平成のスキープームが一段落した後も、スノーボードをはじめとしたスノースポーツの多様化、ライフスタイルの変化に伴う冬のレジャーの選択肢の広がりや不況によるスポーツ離れなど様々な変化がありました。

これらの変化に柔軟に対応するため、スキーのみならずスノーボードの普及にも力をいれ、ツアーの運営方法の改善など、努力を重ねてまいりました。

そして近年、私たちは「新型コロナウイルス感染症」という未曾有の試練に直面しました。活動の制限、イベントの中止、人々の移動の自粛は、スキー連盟の活動にも甚大な影響を与え、先の見えない不安な日々が続きました。しかし、この困難な時期だからこそ、「スポーツの力」と「人々の繋がり」の大切さを改めて痛感しました。この経験は、私たちが当たり前だと思っていたスポーツの機会がいかに貴重であるかを教えてくれたと思います。

私たちはこれからも、スノースポーツの魅力をより多くの方々に伝え、スポーツを通じた地域社会の活性化に貢献することを目標に、努力してまいります。

最後に、50年間という長きにわたり、地域スポーツに貢献されてきた杉戸町スポーツ協会の諸先輩方に敬意を表するとともに、益々の発展をお祈りいたします。

空手道連盟

会 長 荒川 尊祐



杉戸町スポーツ協会50周年記念式典に際し、西公民館におきまして、空手演武を行わせて頂きました。演武は基本突き・蹴り・移動基本および、形を披露させて頂きました。公民館ホールのステージは、少々狭い感じでしたが、各演武者はスペースを考え、次の動作を考えつつ演武を行い、滞りなく演武を遂行できました。稽古において、ただ教えられた事を行うのではなく、何でその動作を行うのか、どうしたら上手くできるのか、考える事を教えられます。低学年クラスでは、教えられた事を真似していれば、試合において上位の成績を、得ることもあります。高学年になってくると、技の意味を理解しないと、上位の成績を得ることが、できなくなってきます。社会人になって仕事の初めは、教えられた事を、真似する事から始まります。真似する事から、何でこの仕事をするのか、意味役割を考え理解する事で、仕事の効率化を図る事が、できる様になります。空手の稽古を通し、「何故」「どうして」の、考える事ができる人間育成も、教えの1つと考えております。

空手道は武道ですが、「組手」の試合においては、怪我をさせないルールが明確にされております。近年では、オリンピックに出場しており、空手はスポーツとして、相手を思いやる武道として、全世界に広まっております。

みなさま是非、スポーツとして汗を流し、心身のリフレッシュの1つとして、空手を始めてみませんか。

【道場紹介】〔禅心館〕代表 澤井 雅史 ☎0480-38-3638 〔白水修養館〕代表 荒川 敬祐 ☎0480-33-7204

ソフトボール協会

会 長 野口 俊彦



この度、杉戸町スポーツ協会が発足して50周年を記念しまして、ここに記念誌が発行されますことは誠に意義深いものがあり、そして心からお祝い申し上げます。

私たちソフトボール協会は、昭和51年に「ソフトボールの普及発展と町民の健康増進を図る」ことを目的に15チーム、会員数約300名で杉戸町ソフトボール連盟として発足し、翌年に名称を杉戸町ソフトボール協会と改称し加盟チームも26チームとなりました。

ソフトボール競技は、老若男女を問わず楽しめる生涯スポーツであり、多くの町民に広く親しまれ、最盛期には48チーム、会員数も1,000余名を数えましたが、近年スポーツの多様化や選手の高齢化等の要因により加盟チームの減少を余儀なくされ、現在では9チーム190名の会員で活動しています。

チーム数及び会員数の減少により大会の開催、運営面で関係者の皆様方には大変なご苦勞、ご迷惑をお掛けしておりますが、ソフトボールに携わる多くの皆様が楽しく競技して頂けるよう、様々な工夫を凝らしながら大会運営等に鋭意取り組んでまいりたいと考えております。今後も皆様方には変わらぬご指導をよろしくお願いいたします。

結びに杉戸町スポーツ協会の益々の発展と関係各位のご活躍をご祈念申し上げます。

【協会組織】 会長、副会長、理事長、副理事長、事務局長、事務局員、会計長、副会計、競技委員長、競技副委員長、審判委員長、審判副委員長、記録委員長、記録副委員長、総務委員長、監事

【年間事業】 ●協会主催大会(2ブロックのリーグ戦、ミドル大会) ●スポーツ協会主催大会(男女混合戦) ●各種県大会及び県大会誘致 ●親善大会(杉戸町・宮代町)

卓球連盟

会 長 坂庭 正憲



スポーツ協会創立50周年記念を迎えられたのは、ひとえにスポーツ協会事務局のお陰です。我々が、各小学校を使用し卓球が楽しくできるのも、事務局の努力の賜物と感じております。心より感謝申し上げます。

杉戸町卓球連盟の設立の経緯ですが、広報すぎとに、昭和51年8月15日発行の中に、スポーツクラブ紹介・中央卓球クラブ(仮称)No.11で広く会員を募集している記事が掲載されていました。その後部員が、多数集まりクラブが結成されたのが、杉戸町卓球連盟の始まりかと思われます。杉戸町卓球連盟の設立当時(松伏町・庄和町・杉戸町・幸手町・栗橋町・鷺宮町)の6町で、北葛飾郡の大会があり20代・30代・40代・50代・60代以上の5名1チームの対抗戦があったのを覚えています。また、平成になった頃、一度だけ杉戸町近隣の市町村(3市・4町)を集め親睦を図る大会を開催したことを思い出します。現在では、杉戸町卓球連盟は、アマチュアスポーツとしての卓球を健全に普及発展させ、健康の増進を図ることを目的とした団体であり、中央卓球愛好会、泉卓球クラブおよび杉戸西卓球クラブの3団体から成り立っていますが、会員については、3団体合計で100名前後と安定した会員数を確保しています。会員数は、ほぼ横ばいですが、

年間3回の連盟大会とスポーツ大会卓球の部で会員は、楽しく卓球の試合をしています。また、対外試合も大変多く参加され、成績も上位を狙える方々が多くなってきました。最近の杉戸町スポーツ大会には、杉戸高校および杉戸農業高校の男女卓球部の他、すぎスポ会員の小学生たちも大勢参加していただいております。杉戸中学校や杉戸南中学校の参加もいただき各学校の顧問の先生方のご協力を感謝申し上げます。スポーツ協会主管の10月のスポーツフェスティバルや新春マラソン大会の協力依頼にも積極的に参加しております。今後も、スポーツ協会に積極的に協力して参ります。杉戸町卓球連盟は、この子どもたちが卓球を好きになり将来卓球連盟に加入してくれることを期待しております。杉戸町卓球連盟は、安全・安心な連盟大会・杉戸町スポーツ大会を開催したいと考えています。また、杉戸町卓球連盟の会員間においても、親睦を図り楽しい卓球、強い卓球を目指し、日々努力していく所存です。これからの杉戸町卓球連盟に期待してください。

終わりに、杉戸町卓球連盟においても40周年記念のイベントとして、揃いのユニフォームを作りました。今回の50周年記念においても、連盟内で何か記念に残るものを考えていきたいと思います。その他、杉戸町卓球連盟の情報は、ホームページを参照して頂き、今後の試合日程・過去の試合結果・各団体の練習日程・年間行事等さまざまな情報が掲載されています。定期的に更新されますので、ご活用ください。

各練習場所は、下記のとおりです。ご自由に見学ください。

【中央卓球愛好会】杉戸小学校 毎週日曜日 午後1時～5時 会長 小高 【泉卓球クラブ】泉小学校 毎週日曜日 午後1時～5時 会長 川内

【杉戸西卓球クラブ】高野台小学校 毎週日曜日 午後2時～5時 会長 坂井 ※各学校の行事等により体育館が使用できない場合があります。ご了承願います。

ソフトテニス連盟

会 長 根岸 資治



されてアジア選手権で金メダルを獲得したソフトテニス界のレジェンドも居ます。最近ではスポーツ少年団で育った者の子どもたちが入団し活躍するようになっています。中学校や高校でも多くの杉戸町のジュニア出身選手が活躍しています。今後もジュニア卒団の選手が活躍されることを期待しています。

ソフトテニスはシニア大会も盛んで、長く現役選手を続けられ、白球を思い切り叩く爽快感は抜群です。

一緒に汗を流してみませんか。

【杉戸ジュニア】 大塚 ☎0480-34-1540

【高野ジュニア】 藤森 ☎0480-32-5701

【愛好会】 大野 ☎090-8857-7226

硬式テニス協会

会 長 板橋 敏雄



杉戸町スポーツ協会創立50周年、おめでとうございます。

新春マラソン大会、スポーツフェスティバルの実施や協会の加盟団体の後援等、有り難うございます。

硬式テニス協会は、スポーツ協会創立の10年後に加盟致しまして、40年を迎えました。現在11団体（男性145人、女性96人、合計241人）で構成されています。

年間の行事としまして、5月に春季大会、9月にスポーツ大会、10月に壮年大会（全大会ともダブルス）の3大会を開催しております。

参加を希望する方は、試合の月の1～2ヶ月前に、募集の案内を広報すぎと及び杉戸町硬式テニス協会のホームページに掲載しますので、申し込んでください。お待ちしております。

その他としましては、埼玉県大会の予選会の協賛もしております。当協会に登録した方で希望があれば、埼玉県テニス協会に登録ができ、県大会予選等の大会に参加する事ができます。腕に自信のある方は挑戦してください。

テニスは全身を動かすスポーツです。テニスを楽しんでいるうちに体力が付きます。さらに戦術を練る事により頭も使い、心身共に健康を維持することができます。皆さんテニスをやりましょう。

陸上競技協会

会 長 横田 勝利



杉戸町スポーツ協会50周年を迎えおめでとうございます。

杉戸町陸上競技協会は杉戸町の陸上競技の発展と普及を目的に杉戸走友会と杉戸高校、杉戸農業高校、昌平高校で発足し37年目に入りました。

発足以来37年を振り返ると、高校生が全国大会、関東大会で優勝や入賞など活躍しており、また、一般会員も東京マラソン大会をはじめとして各種大会に出場して各自の記録の向上に向かって日々努力しています。

残念なのは、「東の杉戸駅伝」「西の奥武蔵駅伝」と言われ、県内外から多数のチームが参加するなど人気のあった杉戸駅伝が18回大会で終了となったことです。

現在は杉戸町スポーツ大会（体協祭）クロスカントリー（申告タイムレース）の種目中にミニ駅伝として実施しています。杉戸駅伝大会が復活することを願っています。

クロスカントリー（申告タイムレース）は自分のタイムを事前に申告してこれに一番近いタイムで完走を競うもので（着順ではない）種目は1k、2k、3kと3人でチームを組む駅伝の4種目で、年齢性別に関係なく参加でき、全員が優勝の可能性があり毎年盛大に開催しています。

今後も杉戸陸上界から、日本選手権、日本スポーツ大会や関東大会で活躍できる選手の育成に力を入れていきたいと思っています。

杉戸町陸上競技協会は人生100歳と言われていることから誰でも参加でき、楽しめる「申告タイムレース」、他に会長杯のロードレース大会を実施していますので、多くの人の参加をお待ちしております。

また、健康増進するために、ジョギング、マラソン等に少しでも興味をお持ちの方は、走友会が第2、4日曜日に倉松公園と西近隣公園において練習会、記録会を行っていますので気楽に参加しませんか。真山（☎0480-34-6692）まで一報を待っております。

最後に杉戸町スポーツ協会の益々の発展をお祈りいたします。

バスケットボール協会

会 長 田中 憲一



杉戸町スポーツ協会50周年おめでとうございます。

杉戸町バスケットボール協会も、今年38年目を迎えました。発足は広島中学校の卒業生が中心となって活動し始めました。同じく杉戸中学校、東中学校の卒業生チームもありましたが、1つのクラブ組織になったのはその頃かと思います。毎年町の大会を開催し、近隣のチームにも声がけた大きな大会が開催できるようになりました。しかし2020年新型コロナが蔓延し、3年間大会ができなくなり、2023年再開しましたが会場などの問題もあり参加チームは減ってしまいました。また、今年4月に東中学校と広島中学校が統合し、杉戸南中学校になり中学校が2校になってしまったため中学生大会は見合わせることにになりました。毎年高校・一般の大会を開催していますので、興味のある方は、ご連絡ください。また、2022年から始まった杉戸町スポーツフェスティバルではフリースローチャレンジブースを担当し、多くの方にバスケットボールの楽しさを体験していただきました。

バスケットボールはハードですが楽しいスポーツです。やってみませんか。

【連絡先】 田中 憲一 ☎090-2930-0298

グラウンド・ゴルフ協会

会 長 小原 孝



15メートル先にホールポストが設置されています。狙って入るボールではないと、分かっているつもりでもやはり狙います。しかし、体に急に力が入ると、ボールはホールポストの右に、左に逸れてしまいます。イメージ通りに真っ直ぐに転がったボールには「おっ入るかな」と数秒間の楽しみをもたらしてくれます。そして見事にホールインワンになればもう最高に幸せの気分です。今日、グラウンドに来た甲斐があったと思い、周りから「おめでとう」の祝福の声も聞かれます。

グラウンド・ゴルフは、「いつでも、どこでも、だれでも」が無理なく楽しめる生涯スポーツとして開発されました。そうした思考をもとに、杉戸町グラウンド・ゴルフ協会は、平成元年（1989年）6月に設立され、現在小原会長の下、19団体376名の会員で構成されています。協会としての事業・活動は、会員増強の為に毎年5月に「初心者教室」を開催し、ルール・マナー、実技等を学びグラウンド・ゴルフに一層興味をもってもらっています。協会主催大会は、年間18回を数え、会員の日頃の練習の成果の発表の場と同時に交流の一環となっております。内、2回は県外親睦大会（今年は千葉県白子温泉、群馬県榛名湖温泉）を実施して会員の益々の親睦を図っております。

こうしたグラウンド・ゴルフを日々楽しみ励むことによって高齢化に伴う運動不足が解消され、筋力、持久力が保たれます。もうひとつ見逃せないのが仲間との交流があります。プレー中は、勿論私語は厳禁ですが、休憩時間等の人との会話、談笑は心身の健康寿命の増進につながります。

グラウンド・ゴルフに興味、関心のある方は、この機会に是非気軽に声をかけて下さるよう会員一同お待ちしております。

【問合せ】 小原 孝 ☎0480-33-0962

スポーツ少年団

本部長 大塚 国夫



令和7年2月15日(土)西公民館で記念式典が開催されました。

杉戸町スポーツ少年団一同喜びとする所でございます。

杉戸町スポーツ少年団は、昭和51年10月、体育協会の内部組織として設立されました。初代本部長に関根幸左エ門氏、副部長に磯川明氏、下川昭三郎氏が就任。

スポーツを通じ青少年の健全育成に資する当スポーツ少年団の育成及び活動の活発化とスポーツの振興を図る事を目的として発足しました。思えば、創立時の昭和51年当時は、9団体422名でした。その後団員は、増加の一途をたどり、昭和58年～昭和60年に掛けて毎年1,000名を超える団員の登録がありました。

しかしながら、昭和61年以後小学生児童数の減少と共に団員も減少、令和6年度の登録団体は13団体、250名です。スポーツ少年団として、団員を増やす事が急務となっています。

杉戸町スポーツ協会創立50周年記念式典記念講演では、京谷和幸氏の感動の講演がありました。京谷氏は、年少の頃からサッカーを練習、Jリーガー（ジェフユナイテッド市原）の選手として活躍、交通事故で脊髄神経損傷、車イス生活となった。病院でリハビリの訓練を受けた時に担当の先生が車イスに乗って、仕事を行っており、先生から車イスバ

スケットを紹介された。その後国立のリハビリテーション病院に移転、訓練中に同病院の体育館に見学に行った時、車イスバスケットの練習を見た。車イスと車イスとのぶつかり合い、鉄でできた車イスが倒れ、人も倒れ、車イスごと起き上がり、また車イスでボールを取りに行く、ゴールへ、さあゴールへ、ボールが飛んで行く、ネットに入っていく。

京谷氏は、このシーンに感動、車イスバスケットに入っていく。練習練習の末、車イスバスケットボール男子日本代表になった。

現在は、車イスバスケットボール男子日本代表ヘッドコーチに就任。

人間、病気しても、大怪我しても夢を捨てず希望を持って目の前の何かを取り組んで行く、その姿に感動、感激しました。

アトラクションの杉戸町空手道連盟の皆様は演武もすばらしかった。

杉戸町スポーツ協会創立50周年おめでとう。

杉戸町スポーツ協会 50年のあゆみ

昭和49年 9月25日 杉戸町体育協会設立準備会 発足
[1974]

10月10日 杉戸町体育協会設立総会 開催

昭和50年10月10日 第1回杉戸町スポーツ大会(体協祭) 開催

昭和51年10月10日 杉戸町スポーツ少年団 設立

昭和51年11月28日 北葛飾郡社会人スポーツ大会を杉戸町で開催

昭和54年11月3日 第1回杉戸町スポーツ少年団大会「運動会」 開催

昭和55年11月3日 第1回町民体育祭(体協主管) 開催

昭和56年12月6日 北葛飾郡体育協会
創立35周年記念式典 開催(於: 鷺宮町)

昭和59年 1月8日 第1回杉戸町新春マラソン大会(体協主管) 開催
[1984]

10月10日 杉戸町体育協会創立10周年を迎える

11月11日 第15回北葛飾郡社会人スポーツ大会を杉戸町で開催

昭和61年 2月9日 杉戸町体育協会創立10周年記念式典 開催

11月2日 創立10周年記念杉戸町スポーツ少年団大会 開催

平成元年 1月8日 元号が「平成」となる

2月4日 町制100周年記念事業の一環で
第1回杉戸町駅伝大会 開催

11月3日 杉戸町町制100周年記念式典 開催

平成2年 7月15日 杉戸町体育協会創立15周年記念式典 開催
[1990]

平成4年 2月23日 杉戸町スポーツ少年団創立15周年記念式典 開催

杉戸町スポーツ協会創立50周年記念式典



▲車いすバスケットボール男子日本代表ヘッドコーチ
京谷和幸氏による記念講演「絆 ～人生を変えた様々な出会い～」



▲空手道連盟の子どもたちによる演武

平成6年10月10日 杉戸町体育協会創立20周年を迎える
[1994]

平成7年 2月19日 杉戸町体育協会創立20周年記念式典 開催

平成9年 2月22日 杉戸町体育協会指導者研修会(救命講習) 開催

平成11年 5月1日 杉戸町体育協会25周年記念大会として
各スポーツ大会 開催

平成12年 1月1日 体育の日が10月第2月曜日へと変更される

平成16年 9月10日 第59回国民体育大会
「彩の国まごころ国体」夏季大会
[2004]

10月10日 杉戸町体育協会創立30周年を迎える

10月23日 第59回国民体育大会
「彩の国まごころ国体」秋季大会

平成17年 2月20日 杉戸町体育協会創立30周年記念式典 開催

平成18年 3月19日 杉戸町スポーツ少年団創立30周年記念式典 開催

平成26年10月10日 杉戸町体育協会創立40周年を迎える
[2014]

平成27年 9月25日 持続可能な開発目標(SDGs)
国連サミットにて採択

平成28年11月27日 杉戸宿開宿400周年記念壱里競走大会 開催

令和元年 5月1日 元号が「令和」となる

令和2年 1月1日 「体育の日」から「スポーツの日」へと名称変更

1月16日 新型コロナウイルス感染者が国内で初めて確認
される(中国・武漢から帰国した神奈川県男性)

4月1日 「杉戸町体育協会」から
「杉戸町スポーツ協会」へと名称変更

4月7日 新型コロナウイルスによる緊急事態宣言発出、
社会活動の自粛、町内スポーツ事業も自粛

令和3年 7月7日 杉戸町内 東京2020オリンピック聖火リレー

7月23日 東京2020オリンピック 開催
(新型コロナウイルスの影響による延期)

令和4年 7月17日 東京2020オリンピック聖火リレー
モニュメント設置 除幕式挙行

10月9日 第1回スポーツフェスティバル 開催
(町民体育祭から変更)

令和5年 2月19日 エコ・スポいずみ内に
杉戸町スポーツミュージアムオープン

令和6年10月10日 杉戸町スポーツ協会創立50周年を迎える
[2024]

令和7年 2月15日 杉戸町スポーツ協会創立50周年記念式典
開催

令和5年度 杉戸町スポーツ協会表彰者

令和5年度功労者及び優秀選手を令和6年度総会にて表彰

(敬称略・順不同)

受賞項目	氏 名	所属・学校	大会名等	結果
町功労賞	石塚 英行	剣道連盟	永年、スポーツ協会に貢献	
	田中 憲一	バスケットボール協会	〃	
	大塚 国夫	スポーツ少年団本部	〃	
	齊田 壯市	〃	〃	
	吉田 教順	〃	〃	
町優秀選手	成瀬 結菜	陸上競技協会(昌平高等学校)	女子第35回全国高等学校駅伝競走大会埼玉県予選会	3位
	高須 望華	〃	〃	3位
	清水 美咲	〃	〃	3位
	横山絵美惺	〃	〃	3位
	野崎 美羽	〃	〃	3位
	小田桐花菜	〃	第27回関東高等学校選抜新人陸上競技大会 女子800m	優勝
	清水 望生	〃	第27回関東高等学校選抜新人陸上競技大会 女子100mハードル	2位
	堀井 永遠	〃	県民総合体育大会 兼 埼玉県高等学校陸上競技新人大会 兼 関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会県予選 男子110mハードル	優勝
			県民総合体育大会 兼 埼玉県高等学校陸上競技新人大会 兼 関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会県予選 男子400mリレー	優勝
	西山 帆高	〃	県民総合体育大会 兼 埼玉県高等学校陸上競技新人大会 兼 関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会県予選 男子400mハードル	優勝
			県民総合体育大会 兼 埼玉県高等学校陸上競技新人大会 兼 関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会県予選 男子400mリレー	優勝
	星嵩 徳	〃	〃 〃	優勝
	谷川 祥太	〃	〃 〃	優勝
	中村 楓馬	〃	全国高等学校総合体育大会陸上競技大会秩父宮賜杯 第76回全国高等学校陸上競技対校選手権大会 男子走り高跳び	6位
	田中優依子	陸上競技協会(杉戸高等学校)	県民総合体育大会 兼 埼玉県高等学校陸上競技新人大会 兼 関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会県予選 女子棒高跳び	2位
	森島 紗良	ソフトテニス連盟 (杉戸ジュニアテニス)	第17回スポーツ少年団関東小学生ソフトテニス交流大会 4年生以下女子の部	2位
			令和5年度全国小学生ソフトテニス大会埼玉県予選会 4年生以下女子の部	優勝
			埼玉県ジュニア(団体)研修大会 低学年女子の部	優勝
	小原澤環奈	〃	第17回スポーツ少年団関東小学生ソフトテニス交流大会 4年生以下女子の部	2位
			埼玉県ジュニア(団体)研修大会 低学年女子の部	優勝
	高橋 杏	〃	第44回埼玉県スポーツ少年団(小学生)ソフトテニス交流大会(中央大会) 4年生以下女子の部	3位
			埼玉県ジュニア(団体)研修大会 低学年女子の部	優勝
	猪瀬 麻央	〃	第44回埼玉県スポーツ少年団(小学生)ソフトテニス交流大会(中央大会) 4年生以下女子の部	3位
			埼玉県ジュニア(団体)研修大会 低学年女子の部	優勝
	西川 拓真	〃	第44回埼玉県スポーツ少年団(小学生)ソフトテニス交流大会(中央大会) 4年生以下男子の部	3位
			埼玉県ジュニア(団体)研修大会 低学年男子の部	3位
			第44回埼玉県スポーツ少年団(小学生)ソフトテニス交流大会(中央大会) 4年生以下男子の部	3位
	田中 翔真	〃	令和5年度全国小学生ソフトテニス大会埼玉県予選会 4年生以下男子の部	3位
			埼玉県ジュニア(団体)研修大会 低学年男子の部	3位
			第44回埼玉県スポーツ少年団(小学生)ソフトテニス交流大会(中央大会) 4年生以下男子の部	3位
	吉田 怜生	〃	埼玉県ジュニア(個人)研修大会 低学年(4年生以下)男子の部	3位
			埼玉県ジュニア(団体)研修大会 低学年男子の部	3位
			第44回埼玉県スポーツ少年団(小学生)ソフトテニス交流大会(中央大会) 4年生以下男子の部	3位
	小澤 司真	〃	埼玉県ジュニア(個人)研修大会 低学年(4年生以下)男子の部	3位
			埼玉県ジュニア(団体)研修大会 低学年男子の部	3位
			第40回全日本小学生ソフトテニス選手権大会埼玉県予選 男子の部	3位
	青木 陽音	〃	令和5年度全国小学生ソフトテニス大会埼玉県予選会 5年生男子の部	2位
	西川 真由	〃	埼玉県ジュニア(団体)研修大会 高学年女子の部	3位
	関根 理乃	〃	〃 〃	3位
	新井 葵心	〃	〃 〃	3位
	本間 初佳	〃	〃 〃	3位
	細川 知世	〃	〃 〃	3位
	冨塚 陽人	〃	埼玉県ジュニア(団体)研修大会 低学年男子の部	3位
	金久保障人	〃	〃 〃	3位
	佐藤 梓	空手道連盟	第14回彩の国杯埼玉県ジュニア空手道選手権大会 小学3年生女子組手の部	2位
	森下 陸斗	〃	第36回県民総合スポーツ大会空手道競技 成年男子75kg組手の部	2位
	須釜 蓮	〃	第14回彩の国杯埼玉県ジュニア空手道選手権大会 小学3年生女子形の部	3位
	興石 司	〃	第36回県民総合スポーツ大会空手道競技 中学生男子組手の部	2位
	荒川 雅俊	〃	第36回県民総合スポーツ大会空手道競技 組手67kg	優勝

第49回 スポーツ大会(体協祭)の結果!!

種目	開催日	会場	入賞者(個人及び団体)			
バスケットボール	8月24日、9月16日、23日	広島中学校、ぐるる宮代	高校・一般男子の部 優勝 Gva baller's 準優勝 Hoop For Earth 3位 B.B.B	高校・一般女子の部 優勝 昌平高校 準優勝 Gva baller's	中学校男子の部 優勝 杉戸中A 準優勝 杉戸中B	中学校女子の部 優勝 杉戸中A 準優勝 杉戸中B
ソフトテニス	8月25日	南テニスコート	高学年女子の部 優勝 林・佐藤 準優勝 関根・清水 3位 菅谷・小沼 3位 奥村・高柳	高学年男子の部 優勝 小沼・大川 準優勝 坂上・宇田 3位 吉田・小澤 3位 青木・平井	低学年女子の部 優勝 小原澤・大久保 準優勝 平井・村山 3位 相川・石北 3位 細野・金谷	低学年男子の部 優勝 新井・安田 準優勝 西川・遠藤 3位 森谷・金久保 3位 奥村・笠原
ソフトボール	9月1日	西仮グラウンド	優勝 フレッシュクラブ	準優勝 高野台西クラブ	3位 高野台ファイターズ	
硬式テニス	9月8日	南テニスコート	男子 優勝 勝 佐藤・山口 準優勝 優 鈴木 3位 新井・熊田 3位 古河・直井 コンソレ優勝 佐久間・永原	女子 優勝 勝 大野・板垣 準優勝 優 関・森田 3位 佐藤・湯沢 3位 岩田・牧 コンソレ優勝 上澤・鶴見		
卓球	9月15日	杉戸小学校、杉戸中学校	一般男子(決勝T) 優勝 村中龍之介 準優勝 植木 優樹 3位 川島 拓海 3位 池田 拓海 一般男子(順位T) 優勝 森田 修司 準優勝 斎藤 宣夫 3位 中本 京介 3位	一般女子(決勝T) 優勝 村山 千穂 準優勝 折原 歩 3位 遠藤 佳乃 3位 鶴岡 莉乃 一般女子(順位T) 優勝 鶴岡 莉乃 準優勝 渡辺 水谷 3位 渡辺 水谷 3位	シニア男子(決勝T) 優勝 芝崎 賢次 準優勝 坂本 敏治 3位 坂本 孝志 3位 高橋 孝志 シニア男子(順位T) 優勝 加藤 正賢 準優勝 小野 達男 3位 小野 達男 3位	中学男子(決勝T) 優勝 渡辺 大空 準優勝 中浦 潤也 3位 山口 也輝 3位 山口 也輝 中学男子(順位T) 優勝 阿部 想大 準優勝 池田 龍斗 3位 大越 海 3位 木村 海
陸上(クロスカントリー)	9月22日	倉松公園	個人1キロの部 1位 赤木 幸雄 2位 横田 勝有 3位 山口 秀有	個人2キロの部 1位 瀧口兼太郎 2位 鈴木 晴美 3位 真山 伸一	個人3キロの部 1位 松本 雄司 2位 松本 正博 3位 渡部 博昭	ミニ駅伝(3キロ)の部 1位 赤木 幸雄 2位 鈴木 幸雄 3位 鈴木 幸雄 3位 鈴木 幸雄
少年野球	9月28日・29日	西仮グラウンド	Aチーム 優勝 杉戸西ドラゴンズ 準優勝 杉戸レッドスターズ 3位 堤根・吉川旭合同	Bチーム 優勝 杉戸西ドラゴンズ 準優勝 杉戸レッドスターズ 3位 堤根・吉川旭合同		
サッカー(少年)	9月29日	西仮グラウンド	Aブロック 優勝 倉松サッカー 準優勝 諏訪サッカー	Cブロック 優勝 西サッカー	Dブロック 優勝 諏訪サッカー 準優勝 西サッカー	Eブロック 優勝 倉松サッカー 準優勝 諏訪サッカー
サッカー(一般)	9月各日曜	深輪産業団地グラウンド	優勝 FCmarron	準優勝 Z・Z・S	3位 杉戸クラブOB	
空手	10月6日	アスカル手	形 優勝 勝 翔智 準優勝 優 大智 3位 勝 大智 4位 勝 大智 組手の部 優勝 勝 翔智 準優勝 優 大智 3位 勝 大智 4位 勝 大智	小学1年男子 優勝 蒼太 樹人 準優勝 渡辺 金久 3位 野崎 稜人 小学1年女子 優勝 晴菜 準優勝 小島 希子 3位 小島 希子 4位 小島 希子 中学1年男子 優勝 町田 志哉 準優勝 平井 徹志 3位 平井 徹志 4位 平井 徹志 中学2・3年男子 優勝 相澤 虎太郎 準優勝 佐藤 祐希 3位 佐藤 祐希 4位 佐藤 祐希 中学生女子 優勝 梅澤 一花 準優勝 金澤 一花 3位 金澤 一花 4位 金澤 一花	小学2年男子 優勝 秀斗 湊太 準優勝 遠藤 秀斗 3位 遠藤 秀斗 4位 遠藤 秀斗 小学2年女子 優勝 空 希子 準優勝 小島 希子 3位 小島 希子 4位 小島 希子 小学生女子 優勝 梅澤 一花 準優勝 金澤 一花 3位 金澤 一花 4位 金澤 一花 小学3年男子 優勝 市光 唯斗 準優勝 島野 唯斗 3位 島野 唯斗 4位 島野 唯斗 小学3年女子 優勝 音 央菜 準優勝 古川 央菜 3位 古川 央菜 4位 古川 央菜 高校生男子 優勝 司 朗空 準優勝 陽 朗空 3位 陽 朗空 4位 陽 朗空 小学4年男子 優勝 隆史 翔海 準優勝 小島 翔海 3位 小島 翔海 4位 小島 翔海 小学4年女子 優勝 梓 舞 準優勝 佐藤 舞 3位 佐藤 舞 4位 佐藤 舞 小学5年男子 優勝 善大 朗樹 準優勝 菅沼 朗樹 3位 菅沼 朗樹 4位 菅沼 朗樹 小学5年女子 優勝 采 采 準優勝 采 采 3位 采 采 4位 采 采 シニア男子 優勝 敏文 明規 準優勝 小林 明規 3位 小林 明規 4位 小林 明規	小学6年男子 優勝 慶多 大雅 準優勝 玉津 大雅 3位 玉津 大雅 4位 玉津 大雅 小学6年女子 優勝 楓 莉緒 準優勝 西村 莉緒 3位 西村 莉緒 4位 西村 莉緒 小学6年男子 優勝 百戸 介 準優勝 百戸 介 3位 百戸 介 4位 百戸 介 小学6年女子 優勝 楓 蘭美 準優勝 山口 蘭美 3位 山口 蘭美 4位 山口 蘭美 シニア男子 優勝 亮一 信隆 準優勝 吉河 信隆 3位 吉河 信隆 4位 吉河 信隆
剣道	12月8日	高野台小学校	基本の部 1位 笹尾 心遥 2位 女屋 純之介 3位 古門 博務 3位 古門 博務 中学生女子の部 1位 来瞳 2位 大塚 葵 3位 潮 未蘭 3位 大塚 葵	小学生1・2年生の部 1位 横張 海斗 2位 齊藤 慧 3位 小野 桜介 3位 小野 桜介 中学生男子の部 1位 歩 桃也 2位 阿部 諒 3位 阿部 諒 3位 阿部 諒	小学生3・4年生の部 1位 塚原 悠月 2位 松本 香奈 3位 松本 香奈 3位 松本 香奈 一般男子の部(30歳以上50歳未満) 1位 中山 彰彦 2位 川村 鈴斗 3位 大園 勝洋 3位 大園 勝洋	小学生5・6年生の部 1位 渡邊 彩葉 2位 佐藤 聡太 3位 佐藤 聡太 3位 佐藤 聡太 一般男子の部(50歳以上) 1位 潮 剛 2位 村 曉 3位 門 克彦 3位 門 克彦

令和7年度 杉戸町スポーツ協会役員一覧 (敬称略・順不同)

《会 長》

No.	氏 名	所 属
1	窪田 裕之	

《副 会 長》

1	浅井 宰	卓球連盟
2	大塚 国夫	スポーツ少年団本部

《理 事 長》

1	渡邊 克巳	ソフトボール協会
---	-------	----------

《副理事長》

1	根岸 資治	ソフトテニス連盟
---	-------	----------

《理 事》

事業委員会	◎	1	田中 憲一	バスケットボール協会
	○	2	須永 幸彦	サッカー協会
		3	長岡 浩	グラウンド・ゴルフ協会
		4	坂井 敏明	卓球連盟
指導育成委員会	◎	1	飯山 茂	空手道連盟
	○	3	真山 伸一	陸上競技協会
		4	石塚 英行	剣道連盟
広報委員会	◎	1	藤沼 武則	スキー連盟
	○	2	齊田 壮市	スポーツ少年団・野球連盟
		3	板橋 敏雄	硬式テニス協会

◎委員長 ○副委員長

《幹 事》

1	小林登志子	
2	荻原 勝典	

《監 事》

1	関根 忠勝	
2	古谷 恒夫	

《顧 問》

1	小川 伊七	
---	-------	--

《評 議 員》

No.	氏 名	所 属
1	国井 実	野球連盟
2	市川 茂	野球連盟
3	川村 雄大	剣道連盟
4	前野 辰夫	剣道連盟
5	清水 洋	サッカー協会
6	市村悠一郎	サッカー協会
7	伊藤 滋男	スキー連盟
8	中村 亮太	スキー連盟
9	岩崎 敬方	空手道連盟
10	吉原 教子	空手道連盟
11	鈴木 成一	ソフトボール協会
12	大場 義昭	ソフトボール協会
13	伊藤 文男	卓球連盟
14	中里 宣夫	卓球連盟
15	久保田茂夫	ソフトテニス連盟
16	池川 孝一	ソフトテニス連盟
17	宇賀 博之	硬式テニス協会
18	板橋 明美	硬式テニス協会
19	横田 勝利	陸上競技協会
20	金木俊一郎	陸上競技協会
21	渡部 裕司	バスケットボール協会
22	加藤 大輔	バスケットボール協会
23	笥田 明	グラウンド・ゴルフ協会
24	須藤 益夫	グラウンド・ゴルフ協会
25	吉田 教順	スポーツ少年団本部
26	佐瀬 力	スポーツ少年団本部